

# KOKUTAI

## 月刊 医師国試対策

contents

スペシャルインタビュー

医学博士、作家

**海堂 尊 先生**

病院見学に行こう!

「KOKUTAI」のマッチング特集を  
一足先に紹介!

2013  
準備号

FREE

## 国試対策の ベストアプローチ



お申込受付中!  
詳細は p.10 をチェック!

定期購読限定の4大特典

- 1 定価の **40%OFF**
- 2 発売日にご自宅までお届け & 送料無料
- 3 電子版「国試画像アトラス」プレゼント
- 4 電子版「問題挑戦! 107回医師国試」プレゼント

# マッチングどうする？ 長崎のいいところを 教えます

5年連続  
マッチング数  
増加

5年連続でマッチング数が増加している長崎県。なぜ研修医から支持されるのか、県内の研修医3名に集まっていただき、本音で語っていただきました。

研修医視点での病院見学のアドバイスから、長崎県の研修内容、指導医の体制、職場の雰囲気など、これから病院見学を始める皆さんの知っておきたい情報が盛りだくさんです。

長崎県17病院  
合同説明会  
3月9日 開催



## 県内17の初期臨床研修病院

- 長崎大学病院
- 長崎原爆病院
- 長崎北徳洲会病院
- 済生会長崎病院
- 上戸町病院
- 健康保険諫早総合病院
- 長崎医療センター
- 市立大村市民病院
- 長崎県島原病院
- 佐世保市立総合病院
- 長崎労災病院
- 佐世保中央病院
- 佐世保共済病院
- 長崎県五島中央病院
- 長崎県上五島病院
- 長崎県対馬いづはら病院

# 長崎県の研修医が語り尽くすマッチングのあれこれ座談会

県内の研修医3名が自身のマッチングを振り返るとともに、長崎県のいいところを本音トーク。どんな話が飛び出すのか……楽しみです。

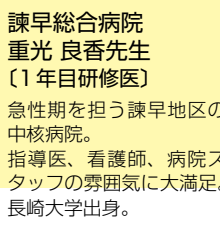
## 参加者紹介



長崎医療センター  
東村 千寿先生  
〔2年目研修医〕  
ドクターヘリを完備した救命センターを有する。指導医と研修医の垣根が低いことが◎。宮崎大学出身。



長崎大学病院  
佐々木 聖奈先生  
〔1年目研修医〕  
高度先端医療や離島・地域医療を担う大学病院。他大学出身者も隔てなく受け入れるオープンな姿勢に感動。佐賀大学出身。



諫早総合病院  
重光 良香先生  
〔1年目研修医〕  
急性期を担う諫早地区の中核病院。指導医、看護師、病院スタッフの雰囲気到大満足。長崎大学出身。



## 病院見学はどこをみる？そのポイントは必ず研修医

**佐々木** 私は出身大学のある佐賀に残るか、それとも福岡に出るか、または地元の長崎に戻るかで迷っていたのですが、それぞれの病院見学に行ったときはまず研修医の先生が楽しく働いているか、ということにポイントを置いていました。

**重光** 研修医の先生をみていると、それぞれの病院のカラーが出ていますよ。例えば、すごくできそうな人だけ、顔が疲れているな〜とか。それで何となく病院のイメージが分かります。

**東村** 顔がぐったりしている研修医もいましたね。

**佐々木** もちろん仕事が大変なことは分かっています。けれど、研修医の先生の中で「きつい」という人と、「きついけど楽しい」という人はすぐに分かりますし、印象も大きく変わってきます。

**東村** あと、研修医のちょっとしたやり取りでも病院のいい雰囲気が伝わってくる。いま私が勤めている長崎医療センターでは、研修医に付いて見学するのですが、研修医同士がたまたますれ違ったときに仲良く話していたり、前に研修していた科の先生と気兼ねなく挨拶を交わしたり、スタッフ間の距離が近いことが好印象でした。

**重光** 逆に研修医の先生の言動がイメージダウンにつながることもありました。「この病院で3年目はないな〜」とか、こんなネガティブなことを聞くと長く付き合う病院じゃないなと思ってしまいます。

**編集部** 研修医の表情やちょっとしたやり取りで、病院の雰囲気がかかってくるんですね。他に病院見学をした際に印象的だったことはなんですか？

**佐々木** 長崎大学病院を見学して驚いたのが、同じ大学の先輩たちの姿をみたとき。学生時代にバカなことやっていた先輩たちが、半年や1年ですごい活躍している。本当にビックリしました。

**重光** 研修医がちゃんと活躍しているという意味でも、やはり研修内容は指導医の先生方も重要ですね。研修病院を選ぶにあたって、いい指導医の先生方との出会いも大切だと思います。

**佐々木** 見学のポイントというわけじゃないんですが、見学先の病院でいろいろな先生の話聞いていたら「こんな先生たちみたいになれない！」って、すごい不安になりました。

**重光** それ分かります。私もそうでした。この人たちとは元が違うんだなと。こんなにできる先生たちの中に入って研修していいんだろうかとずっと思っていました。

**佐々木** やっぱりそう感じますよね。こんなんでは私はやっていけないぞ、と。でも、そういう不安を払拭できたのも、病院の雰囲気がいいかどうか、指導医の先生がちゃんと指導してくれているか、スタッフ間は仲が良かったかが大切なんだって、いま自分が研修をしていてより強く思います。

## 春休みは合同説明会、病院見学に！どんどん研修医に聞こう。

**編集部** 学生はもうすぐ春休みになりますが、この休みを利用して病院見学を始めたり、レジナビフェア（民間医局主催）や県が主催する病院合同説明会に参加する人も多いと思います。何かアドバイスはありますか。

**東村** 病院合同説明会もそうですが、病院見学のときは、私たち研修医にどんなことでも聞いた方がいいです。私が採用を決めるわけじゃないですし、遠慮することは全然ありません。

**佐々木** 学生時代に私がいちばん気になっていたのは「どれだけ忙しいか」「みんなで遊んでいるのか」「お給料はどれだけもらっているのか」「ちゃんと寝られているのか」でした。研修医はいったいどんな一日を送っているんだろうかと。皆さんも気になることは同じだと思いますよ。

**重光** 私の場合、研修医の先生方に「どうしてこの病院を選ばれたのですか？」と素直に聞いていたかな。それと、「この病院のデメリットは？」を聞くようにしていました。病院の全体像がつかめますし。

**佐々木** 私もレジナビフェアなどの病院合同説明会で学生から質問を受ける立場になって分かったのですが、病院のデメリットも聞いたほうが良いなと思いましたね。私たちはいいことばっかりしか言わないんで（笑）。

**編集部** レジナビフェアといえば、長崎県は県内にある臨床研修病院が集まってブースを出していますよね？

**東村** 私も出展側として参加したことがあります。ALL長崎でブースを出していると、一つの病院だけでなく、一度に多くの病院を知ることができるので、学生の評判も良かったようです。

**佐々木** 実際にブースに来てくれた学生から「こんな病院がみたいんですよ」と相談されたら、他の病院を紹介しちゃいます。急性期に興味があるなら、長崎原爆病院だったり、逆に他の病院から大学病院を紹介されたり。ぜひ一度長崎のブースに来てほしいですね。何でも相談にのるんで。

## 中からみた病院、外からみた病院研修は100%満足！

**編集部** 学生時代に見学したときの印象と、実際に研修してみてもの印象は違うと思います。中からみた病院の研修内容についてそれぞれ教えてください。

### ——市中病院の場合

**重光** 諫早総合病院は市中病院ということもあって、いわゆる先生ご自身の経験や医学常識に基づいて教えられるのが主流だと思っていました。

**佐々木** EBMの逆ってことだよな？

**重光** そうです。これはいい意味で裏切られたんですけど、きちんとEBMを基本として指導されていて、教育がしっかりしていると感じています。

**編集部** 重光先生、病院内のスタッフ間の仲はどうですか？特に女性医師だと看護師さんとか怖くありませんか？

**重光** 諫早総合病院は看護師さんだけでなく、他の医療スタッフを含めて「研修医ウエルカム！」なんです。院内のスポーツサークルも比較的盛んで、他のスタッフの方たちと仕事現場以外でコミュニケーションできるのは大きなメリットです。最近では、こういう関係が日常の業務をスムーズにしてくれているんだと感じています。

**東村** うちもスタッフ間の仲はいいですけど、諫早総合病院のそういう関係っていいですね。

**編集部** では、東村先生は？

**東村** 長崎医療センターでは、ファーストタッチ、トラブルシューティングなど、そういうのはまず初めに研修医ができるようになってきました。もちろん研修医だけで診療にあたるわけではなく、バックアップ体制も万全なので、その点は安心してできています。

**編集部** ファーストタッチは重光先生も？

**重光** 私もファーストタッチからやらせてもらっています。それと内科が総合内科としてプログラムに組み込まれているので、入院から退院まで担当することができるのが特徴かな。ウォークインの患者さんだったら、だいぶ自分で考えられるようになってきましたが、緊急性の高い患者さんの場合、上の先生がテキパキと対処されるので、自分の考えがまとまらないうちに終わってしまうことも……

**東村** それは私もそうですよ。ま、そういうときは自分ならどうするか、可能な限り吸収しようという気持ちでみています。

**編集部** こういう環境で研修ができていたら、どんどん成長していきますね。特に東村先生は2年目ということもあって、成長を感じることも多いのでは？



# 春休みは長崎に行こう！

## NAGASAKI 17 HOSPITAL 新・鳴滝塾

長崎県では、県内全ての臨床研修病院と長崎大学病院の計17病院が協力して研修医の育成に当たっています。その主幹をしているのが新・鳴滝塾。医学生の病院見学時のフォローから研修医の教育まで、一貫した医師育成の体制を敷いています。県内の研修医同士が交流できるイベントも設けられ、臨床技能をスキルアップできる環境も充実しています。

見学先病院のコーディネートをお手伝い。

What?  
新・鳴滝塾って、何をしているの？



自分は〇〇科を志望しているんだけど、どんな病院がある？

春休みを利用して一度にいくつか病院を回りたい



そんなときは、新・鳴滝塾に連絡を！



皆さんの希望に沿った最適な見学をコーディネート

今回の記事を読んで、少しでも気になったらぜひ見学へ行ってみましょう。遠方から見学に行く場合、「お金がちょっと……」という人も、新・鳴滝塾が旅費をサポートしてくれます。

■お問い合わせはこちら

長崎県医師臨床研修協議会「新・鳴滝塾」事務局

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7-1

● TEL : 095-865-8351 ● FAX : 095-819-7882 ● E-mail : info@narutaki-jyuku.jp

新・鳴滝塾では、医学生を対象としたレジナビフェアやeレジフェアに出展しているほか、毎年「長崎県17病院合同説明会」を行っています。17病院の指導医、研修医が一堂に集まるので、研修内容はもちろん職場の雰囲気や自分のやりたいことのアドバイスなどを聞くことができます。



昨年、新・鳴滝塾が主催した長崎県17病院合同説明会のようす。九州地方の医学生だけでなく、全国から多くの医学生が参加。

When?  
合同説明会とかってあるの？

長崎県17病院合同説明会は3月9日（土）開催！

場所・時間 長崎新聞文化ホール〈アストピア〉、13：00スタート

参加申し込み方法 新・鳴滝塾ホームページにて、エントリーを受け付け

東 村 成長したと実感するのは、最初の頃は問診、診察ただけで終わりだったのが、そのうち自分でアセスメントからプランまで立てられるようになってきたときで、しっかりと先生にも相談できるようになってきました。1年目は何も考えずに「先生どうしましょう～」と聞いていましたから。

東 村 あと医療センターのいいところは、研修医向けのセミナーを毎週1回やっていること。これがすごく勉強になる。

重 光 どんなことをやっているんですか？

東 村 なかなか研修でローテートしない耳鼻科や皮膚科の先生が「これだけは知っておいてほしい」というポイントを教えてくれるんです。それ以外にも、2年目研修医が自分の分からないことを調べてセミナーを開いています。お互い分からないところは一緒なんで、人に教えることで学ぶことがいっぱいあります。

### ——大学病院の場合

編集部 一方で、大学病院に勤められている佐々木先生にお聞きしたいと思います。大学病院というと派閥のイメージを持つ人もいますが、長崎大学病院は本当にないのですか？

佐々木 本当にオープンですよ。自分も佐賀大学出身ですし、他にも他大学出身者の研修医は多くいます。上の先生方も同僚も自大学出身と他大学出身の区別なく接してくれますし、どんな小さなことでも相談にのってくれる指導医の先生方がたくさんいます。

東 村 長崎県は県外から来る人たちにも優しいですよ、本当に。昔から外の人を受け入れてきた歴史も関係していると思いますが。

編集部 なるほど、それなら安心して研修に打ち込めますね。では、またまた否定的なイメージなんですけど、大学病院は研修医の数が多くて、指導もいき届かないのでは？

佐々木 指導医の先生がコメントを書いてくれるフィードバックシートというものがあるんですが、いつもよく見られているな～と感動するんですよ。自分のいいところ、悪いところ、どうやったら良くなるのか、自分の力を引き出してきていてと感じます。具体的な内容は恥ずかしくて言えませんが……（笑）

重 光 全体的に長崎県の病院は医師、指導医、研修医の人数がしっかり確保されているんだと思います。

佐々木 さっきの話して「研修医にデメリットを聞こう」とありましたが、私の場合は実を言うとなんていんですよ、デメリットが。回る科、回る科が好きになってしまっている。

東 村 私もそう。自分には合わないなと思っていたら、終わった後には好きになっている。

編集部 それはすごい。それぞれ充実した研修を送っているのがよく分かります。

### 5年連続マッチング数増加 研修医から長崎が支持される理由

編集部 いま長崎県は5年連続でマッチング数が増加しています。なぜ選ばれているのか？ 皆さんは長崎のいいところは何かと思いますか？

東 村 長崎のいいところはたくさんあるのですが、「良い出会いがある」というのがいちばんかな。同じ研修医の仲間、指導医はもちろん、私たち研修医をサポートしてくれている新・鳴滝塾もありますし、県内の医療スタッフの仲間たちみんなで研修を盛り上げていこう！ というのが伝わってきます。

佐々木 本当にそうですね。新・鳴滝塾が主催する研修医対象のスキルアップセミナーだったり、研修医同士の交流の場がもてるのもいい。

重 光 それ以外で言うとなると、ちょっと研修に直接関係ないかもしれないけど、長崎県の医療がまとまっている理由の一つに、大学病院と地域医療がうまくいっていることがあると思います。離島でも医師の数はある程度確保されていますし、研修医もいます。

東 村 もしこの春休みに県外の人々が長崎の病院を見学するのなら、ぜひ離島の病院にも行ってほしいです。よく長崎大学の学生から聞いていたのですが、離島の実習は本当にいいと。研修先病院として選ぶ人も増えています。

佐々木 学生時代に離島の実習に行けるのは、本当にうらやましいと思っていました。長崎県の大きな特徴ですね。壱岐、対馬、五島列島など。ちなみに長崎大学病院では、地域枠でも行けますよ。あっ、宣伝しちゃった（笑）。

編集部 今日の皆さんの笑顔が研修の充実度を物語っているようにみえます。読者の皆さんもぜひ一度、長崎県の病院に行ってみてください。きっとこれまでとは違う選択肢が現れるはずですよ。それでは、先生方、長い時間ありがとうございました。

